

OECD競争委員会の概要(2017年12月末現在)

- 加盟国35か国のほか、パーティシパント等の非加盟国・地域が参加。
- 競争委員会の下に第二作業部会(WP2)及び第三作業部会(WP3)を設置。
- 競争委員会本会合及び各作業部会は、年2回開催(6月及び12月)。また、12月会合に合わせ、非加盟国・地域や関連団体も招請して、「競争に関するグローバルフォーラム」を開催。
- 本会合には、各国競争当局の局長級以上が多数参加。我が国からは青木玲子委員ほかが出席。

競争委員会

競争法・競争政策に関するピアレビュー、年次報告等を行うほか、その時点の重要問題について議論

第二作業部会(WP2)

「競争と規制」について議論

第三作業部会(WP3)

「協力と執行」について議論



幹事会(ビューロー)

競争委員会における議題や議論の方向性については、ビューロー会議での議論を踏まえて決定。

【競争委員会ビューローメンバー】

議長	フレデリック・ジェニー(フランスESSEC教授)
副議長	<u>青木玲子委員(公正取引委員会)</u> , ヨハン・ライテンベルガー総局長(欧州委員会競争総局), ジョン・ペックマン長官(カナダ産業省競争局), アンドレアス・ムント長官(ドイツ連邦カルテル庁)ほか
第二作業部会議長	アルベルト・ハイムラー(イタリアNational School for Public Administration教授)
第三作業部会議長	空席 ※WP3は、慣例として、米国司法省反トラスト局長(又は局長代行)が議長を務めているが、新たな議長の選定が未だ行われていない。